

平成29年度 あきたスマートカレッジ (報告)

まなびスタート講座

A 1～3：民俗基礎講座

会場：秋田県生涯学習センター4階 第1研修室

【趣旨】民俗・文化などに関わる専門講座をより理解していただくため、基礎を学ぶ講座です。民俗学をこれから詳しく学んでいきたい方を対象とします。

講座記号	期 日	テーマ	講 師	参加者数
A 1	5月11日 (木)	民俗学の基礎知識	秋田県立博物館 主査(兼)学芸主事 丸谷仁美氏	68
A 2	5月18日 (木)	祭り・行事の基礎知識	秋田県立博物館 主査(兼)学芸主事 丸谷仁美氏	70
A 3	5月25日 (木)	秋田の民俗	秋田県立博物館主査(兼)学芸主事 主査(兼)学芸主事 丸谷仁美氏	74
合計				212名

5月11日から3週連続で、秋田県立博物館主査(兼)学芸主事の丸谷仁美先生より、民俗基礎講座を講義していただきました。これは、民俗・文化等に関わる専門講座をより理解していただくためのもので、民俗学をこれから詳しく学んでいきたい方々を対象としました。1回目は、「民俗学の基礎知識」で、民俗学とは何かに始まり、柳田國男・折口信夫・渋沢敬三の考え方や戦争と民俗学の動向を丁寧に解説されました。2回目は、「祭り・行事の基礎知識」と題し、秋田の年中行事と民俗芸能の概要と、花輪ばやしなど県内の事例を詳しく分かりやすく伝えるものでした。また、3回目は、「秋田の民俗」の中で、結婚、出産・育児、節目の年齢の儀礼、お葬式等の人生儀礼を、最後は先祖になることの話でまとめました。加えて、文化財保護法を提示しながら有形・無形文化財と民俗文化財との違いについても話されました。毎回90名近い申込があり、民俗学への興味・関心の高さをうかがい知ることが出来ました。民俗学と歴史学のつながりを考えさせられる講座でした。

